

1. 授業時数特例校制度導入の考え

(1) 実施の目的

予測不能な時代を柔軟にそして力強く生き抜く、「考える」ことを大事にする生徒の育成

(2) 解決を図る学校課題

本校では、生徒アンケートの各項目において、肯定回答の割合が経年で上昇傾向になる項目が多いのだが、「あなたの学級では、自分の意見を言いやすい雰囲気がありますか」という項目に対する肯定回答についてはR 5 86.9%→R 6 81.4%と下降している。各学級で「傾聴・受容・共感」を大切にする風土がしっかりと根付いている状況には至っていないと分析し、「ピア・サポートプログラム」や各学級での「話し合い活動」を充実させる必要があると捉え、導入の判断に至った。

(3) 保護者・地域住民への周知

- ・令和6年12月23日付の「学校だより」のテトル配信および学校ホームページ公開により概略を掲載
- ・令和7年度当初に開催予定のPTA総会においても、学校長より説明予定

2. 各教科等年間授業時数

上段…学校教育法施行規則に定める標準授業時数 下段…変更後の授業時数（授業時数の増減）

学年		第 1 学年	第 2 学年	第 3 学年
各教科の授業時数	国語	140	140	140
		137 (-3)	137 (-3)	140
	社会	105	105	140
		102 (-3)	102 (-3)	140
	数学	140	105	140
		137 (-3)	102 (-3)	140
	理科	105	140	140
		102 (-3)	137 (-3)	140
	音楽	45	35	35
		45	35	35
	美術	45	35	35
		45	35	35
	保健体育	105	105	105
		105	105	105
	技術・家庭	70	70	35
		70	70	35
	外国語	140	140	140
		137 (-3)	137 (-3)	140
特別な教科である道徳の授業時数		35	35	35
		35	35	35
総合的な学習の時間の授業時数		50	70	70
		54 (+4)	74 (+4)	70
特別活動の授業時数		35	35	35
		46 (+11)	46 (+11)	35
合計		1015	1015	1015
学校行事		24	28	26
生徒会活動		12	12	12

第 1 学年の余剰を含めた総授業時数 [1 0 6 4 時間] 余剰時数 [4 9 時間]

第 2 学年の余剰を含めた総授業時数 [1 0 6 5 時間] 余剰時数 [5 0 時間]

第 3 学年の余剰を含めた総授業時数 [1 0 4 0 時間] 余剰時数 [2 5 時間]